

令和7年度 米百俵プレイス ミライエ長岡 互尊文庫の取り組み

<目的・概要>

気軽に誰でも利用でき、にぎわいを創出する

- ・にぎわいの創出
- ・様々な世代に対応した多様な学習や交流の機会を提供します。

<取り組みごとの内容・評価・課題>

1 コラボ展示・市民インタビュー

コラボ展示



▲人権・男女共同参画課とのコラボ展示「プライド月間」

市民インタビュー（中高生向け）



本について語って、
図書館をもっと
楽しい場所に

2025/8/4[月]

インタビュー
幅 允孝 (はば じゅんたか)
有限会社BACH代表/ブックディレクター
人と本の距離を縮めるため、公共図書館や病院、学校、ホテル、オフィスなど様々な場所でライブラリーを制作。安藤忠雄氏の建築による、こどものための図書館文化施設「こども本の森 口之島」では、クリエイティブ・ディレクションを行う。
またNHKで放送中の「理想の本棚 君だけのブックガイド」では「理想的本棚」運営家として出演。

内容：グループ単位でインタビューより、書庫の本との接し方や興味や関心をリラックスした雰囲気でお聞きさせていただきます。
会場：ミライエハラム（ミライエ長岡 3F 互尊文庫）
参加費：無料
定員：各回7名程度
申込締切：7月21日（月）17:30まで
問合せ先：互尊文庫カウンター／TEL 0258-35-7981

こちらのQRコードから、申込フォームにアクセスの上お申込みください。※QRコードからアクセスできない場合は、問合せ先までご連絡ください。

米百俵プレイス ミライエ長岡 MIRAI E NAGAOKA | 互尊文庫 GOSON BUNKO
主催：ミライエ長岡タワラ推進室 | 運営：BACH | 実行：Nagaoka



<実績・予定>

・コラボ展示

各課の課題や、市内のイベントに関係したテーマコーナーを設けて市民の意識醸成やイベントの魅力を伝える。今後、健康増進課「こころの健康」や長寿はつらつ課「認知症月間」とのコラボ展示を計画している。

・中高生向け市民インタビュー 中高生の興味・関心や求める図書を知るために開催する。

令和7年8月4日（月）3回開催 各回約7名の参加者を募集する。

約100冊の本を並べて、ブックディレクターの幅允孝氏が本についてインタビュー形式で普段の読書傾向や、互尊文庫の現状の課題を聞き取る。

<課題・今後の方針>

- ・新鮮な資料を収集し、時期にあったテーマコーナーの展示を行う
- ・引き続き市民の図書に関する興味・関心を伺う機会を設け蔵書構築につなげる。

<目的・概要>

気軽に誰でも利用でき、にぎわいを創出する

- ・快適で利用しやすい環境づくりに努めます。

<取り組みごとの内容・評価・課題>

2 ひとりじかん in ミライエ長岡

ひとりじかん in ミライエ長岡

2025年
6-7月実施

米百俵プレイス
ミライエ長岡
MIRAIE NAGAOKA

ひとりじかん
in ミライエ長岡
(互尊文庫)

一子育て中でも、ひとりでゆっくりと
本にふれるよろこびを—

多くの方からご利用いただくため、**いずれか1日**
のみの申し込みとさせていただきます

1回目▶ 6/11 (Wed) 10am～正午
2回目▶ 6/18 (Wed) 10am～正午
3回目▶ 7/2 (Wed) 10am～正午
4回目▶ 7/25 (Fri) 10am～正午

施設内でお子さんを預かりし、
ゆっくりと本を読む時間を提供します

お申し込みは
こちら！

お申し込み受付期間
5/24 (Sat) 10am～ 6/2 (Mon)

対 象 ▶ 生後6ヶ月～未就学児のお子さんとその保護者
時 間 ▶ 10am～正午
保 育 定 員 ▶ 各日10名(先着順)
参 加 費 ▶ お子さん1名につき500円(当日現金でお支払いください)
保 育 場 所 ▶ スタジオA・B(ミライエ長岡5F)
※お車でお越しの際は近隣の有料駐車場をご利用ください。(駐車料金自己負担)

ミライエ長岡までのアクセス
(JR長岡駅から徒歩約10分)

【企画・実施・お問い合わせ先】
長岡市ミライエ長岡企画推進室 TEL0258-86-6008 Mail:miraie@city.nagaoka.lg.jp



▲館内でお子さんを預かる

<実績>

- ・好評であったひとりじかん in ミライエ長岡は回数を増やし2か月に4回のペースで開催する。施設内でお子さんを預かり、子育て中の方に館内でゆっくりと過ごす時間を提供する。参加者は本を読んだり、くつろぎながらカフェのコーヒーを飲んだりして、自分だけの時間を楽しむことができる。希望者には互尊文庫の周知と利用促進のためブックツアーを行っている。

<課題・今後の方針>




- ・子育て中の方のニーズは多く、土日にも開催するなどニーズを探りながら方向性を深めていきたい。

<目的・概要>

利用者ニーズを反映した資料を取り揃え、いつ来ても楽しむことができる空間づくりを行う

- ・積極的な広報活動、情報発信に努めます。
- ・ICTを活用したサービスの提供でサービスの効率化と利便性の向上を図ります。

<取り組みごとの内容・評価・課題>

Instagramでの発信	ICTを活用した貸出・返却・予約
 <p>いいね! : kimika_nagaoka、他 gogo_goson 【例の看板入りました!】 風が気持ちいい季節になりましたね。 GW、お天気のいい日は少し足を延ばして、 例の看板(!)めぐりなんていかがでしょう🌞</p> <p>著者によると長岡市近隣の 「片側一車線程度の県道または3桁国道」 「郊外の田園地帯」で多く見られるそうですよ🐶🐱</p> <p>▲5月2日投稿 小テーマ「地域に根付く企業」の 1冊『例の看板』を紹介する</p>	 <p>▲自動貸出機</p>  <p>▲予約本コーナー</p>

<実績>

・Instagramでの発信

互尊文庫Instagramを活用して、イベントや本の紹介を続ける。令和5年6月8日に初めての投稿を行い、現在約1,190の方が互尊文庫をフォローしている。

・ICTを活用した貸出・返却・予約

R6年2月1日に貸出を開始。貸出機のトラブルも少なく、年配のユーザーであっても予約受取り、貸出、返却をすべて自分で行うことのできるシステムを便利に使用している。

<課題・今後の方針>

- ・若年層へ向けた情報提供として、引き続きInstagramを投稿し、積極的な広報に努めたい。
- ・ICTを活用し利便性が高くプライバシー保護にも配慮した互尊文庫のサービスを発信し利用につなげたい。